

言語活動の充実に関する実践事例

学校名(尾道市立田熊小学校)

- ① 教科等 社会科 ② 学年 第3学年
- ③ 単元名 「農家の仕事ーわたしたちの市でつくられるやさしいー」
- ④ 本時の目標 みかんが作られている地域の特色について、地図をもとに、みかん作りと島の地形の様子とを関連付けて考え、発表することができる。
- ⑤ 学習の流れ (1時間目/全11時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
1 学習課題を確認する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">みかんが作られる場所について、地図をもとに考えよう。</div>		
2 見通しを持つ。 ○身近な地域ではどのような作物が作られているのかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットの見学や総合的な学習の時間の経験をもとに、身近な地域で作られている作物を話し合わせる。 	
3 地図を読み取る。 ○ハッサクなどのみかんが因島のどの場所で作られているのかを地図を見て確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「わたしたちの尾道市」の地図を黒板に掲示し因島のどの場所でみかんが多く作られているのかを、果樹園の地図記号をもとに確認させる。 	
4 地図から読み取ったことについて話し合う。 ○みかんづくりと因島の地形の様子とを関連付けて考える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">みかんを作っている場所と作っていない場所があるのはどうしてだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・みかん作りと地形の様子について、自分の考えを書かせる。 ・グループで話し合い、考えを深めさせる。 ・地図を見て読み取ったことを根拠に、話し合い活動をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図をもとに、みかん作りと島の地形の様子とを関連付けて考え、発表している。〔社会的な思考・判断・表現〕(ノート・発言)
○尾道市全体の地図→	南側に果樹園が多い。 特に、島側に果樹園が多い。 海から近いところに果樹園がある。	
○因島の地図→	山があるところには果樹園がない。 住宅地の近くに果樹園がある。	
5 今日の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「みかんは、島の南側の海から近いところで多く作られていること」を根拠をもとにノートに書かせる。 	

〔言語活動の充実〕

設定した言語活動を通して育てたい力

- 自分たちの住んでいる因島の地形や土地利用に着目して、ハッサクなどのみかんが作られる場所について地図から読み取ったことと関連付けて説明することができる。

言語活動の充実のための工夫

- 根拠をもとに説明させるため地図を活用させる。考えを深めるために、プロジェクターを用いて地図を拡大して掲示する。
- 思考を深めるため「～と同じで」「～と違って」など他の意見と関連付けた発表の仕方を指導する。